

『時事直言』 No.1372 2020年3月6日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] t_masuda2019/

[instagram] t_masuda2019/

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] T_Masuda_eng/

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

調整（正常化）後の株式市場

新型コロナウイルス・リセッションが叫ばれる中、FRBは抜き打ち的に3月3日異例の0.5%の利下げを敢行した。

私が「3月2日(アメリカ3日)で調整が終わりリバウンドに向かう」「ここ一番!」、「増田俊男の目からウロコのインターネットセミナー」、「増田俊男チャンネル(ユーチューブ)、ツイッターなどで」と言ったとたんにNYダウが1,000ドル以上も跳ね上がったので皆さん驚いたようだが、種を明かすとFRB議長が3月17-18日のFOMCではなく3月3日に抜き打ち的に異例の利下げ発表をすることを2月28日の時点で知っていたからである。

FRBは当初から、2月10日から本格的調整に誘導、2月いっぱい終わらせ、3月から市場を正常に戻すことを決めていたのである。

「新型コロナウイルス調整」は終わったのだから、今後感染と死亡数がどうなろうと市場が再び調整局面に戻ることはない。

現在の国際基軸通貨はドルだから、ドルの自由裁量権を持つFRBが世界の市場に最大の影響力を持つことに変わりはなく、FRBの意向で市場は動く。

0.5%の利下げをする前のFRBの利下げ許容量は1.75%であったが現在は1.25%、従って今後0.25%を1回と0.5%を2回の利下げが出来る。

大統領選(11月)の前の6月、9月、10月だろう。

FRBの利下げをECBと日銀が緩和(ETFを含む)でフォローすれば、経済ファンダメンタルズがどうであれNYダウ4万ドル、ニッケイ3万円は決して夢ではない!



<新型コロナウイルス関連情報>

マスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 オンリーワン事業部でベストセラー新型コロナウイルス防止のソリューションウォーター(次亜塩素酸水)は只今注文殺到中!

発送には通常より少しお時間を頂く場合もありますが出来る限り迅速にお届け致しますのでご理解のほど宜しくお願い致します。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社(FAX: 03-3956-1313、HP: <http://chokugen.com/SolutionWater/index.html>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社(FAX: 03-3956-1313)までお知らせ下さい。